



本当に大切なものに気付く質問

二葉小学校 校長 鈴木 正彦

突然ですが、今から3分後に二葉小学校の子どもたち、保護者・地域の方々、教職員の皆さんに幸せになっていただきます。これからする質問の答えを3分間考えてください。

「もし、目の前からいなくなったら、または、無くなったら、とても悲しいと感じる人や出来事を3つ以上あげてください。そして、いなくなったり無くなったりしたときのことを、想像してみてください。」

私（校長）は、以下のようなことを思い浮かべました。

○家族→家族に支えられて生きている幸せ

○健康→普段身体のことを意識しないで、思い切り運動し、勉強し、好きなものを食べられる喜び

○仕事→こんなにすてきな笑顔一杯の子どもたちが学び、日本一の地域連携ネットワークのある二葉小学校で勤務できる奇蹟

ちなみに、前もって何人かの子どもたちに聞いてみたところ、ほとんどの子どもたちが最初に思い浮かび答えていたのは、「家族」でした。私たちは生きていれば、どうしてもうまくいかないことや失敗をしてしまうことがあります。そんなとき、「どうして自分だけできないのか、もっていないのか。」と不満や愚痴をこぼすことも多いでしょう。特に、私（校長）はそうです。

しかし、少し考えてみてください。私たちはすでに、たくさんのすばらしい、かけがえのない人や物に囲まれ、毎日を生きているということ。喜びを分かち合い、辛さを受け止めて、いつも温かく見守ってくれる家族がいること、学校では一緒に学び遊ぶ友達がいること、すばらしい家族や友達の笑顔を見ることがある目があること、美しい音を聞き分ける耳があること、思い切り走れる足腰があること、好きなものを思い切り食べられる口があること、体の中には丈夫に動く胃や腸などの器官があることを。

私たちの住んでいる新発田地域に目を向ければ、新発田城、市島邸、蒔谷虹児記念館などの文化観光施設、おいしい北越後米、アスパラガス、やわ肌ネギなどの特産品など、挙げればきりがないうほど、素晴らしいものがたくさんあります。

私たちは、毎日の生活の中で当たり前ようになって、身近にあるかけがえのない幸せに気づいていないことが多くあるのではないのでしょうか？

○「幸せ」は、今ここにあります。

○「幸せ」は、なるものではなく、気づくものです。

○ 大切なものは、失なわなくても気づきたい。

8月5日から8月30日まで夏休みに入ります。コロナ禍の影響で休みが短くなり、加えて新生活様式での生活等、今まで以上に制限があり不自由を強いられる場面が出てきます。不満も言いたくなるかもしれませんが、しかし、そんなときこそ、自分だけでなく世界中の人々が今できる工夫を重ねながらがんばっていることを、そして、今自分は「幸せ」であることをかみしめ、ぜひ有意義な夏休みにしてほしいと思います。

8月31日（月）には、二葉小学校300名のみなさんの元気な笑顔を待っています。

保護者、地域の皆様、コロナ禍の中にもかかわらず1学期間二葉小学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

5年生 防災キャンプ (命を大切に、守る教育)

1日日程でしたが、大変有意義なプログラムでした。多くのボランティアの方々に、心より感謝いたします。ありがとうございました。



「地域巡検」
地域の危険箇所を知る



「地域の危険箇所マップ」
(校長室前廊下掲示)



避難生活の困りごとについて
の話し合い



「救命講習」



「新聞紙スリッパ」



「毛布担架作り」

安兵衛太鼓の練習始めました (6年生)



二葉小学校の伝統として、代々引き継がれている「安兵衛太鼓」の練習を始めました。休み時間には自主練も行っています。

6年生の心意気と練習の成果を披露できるよう、現在計画をしています。



図書ボランティアのみなさん によるしおりづくり

しおりづくりワークショップが行われました。しおりの下絵に色を塗りポストに入れ、後日ボランティアの人から仕上げてもらうものです。完成したしおりが楽しみです。



子どもの学びは止めません



4年生
「人権教育、同和教育」



6年生：「金融教育」



2年生
「人権教育、同和教育」



3年生：「亜月亭」見学



1年生：初めての鍵盤ハーモニカ

臨時休校、分散登校の中で、教職員はより効果的な指導法を工夫しながら教育活動を展開しています。

研究授業を通し指導法について話し合ったり、見学などの体験活動や音楽、図工、体育などの技能教科を計画的に取り入れたりしながら、豊かな心の育成も図っています。

子どもたちの素晴らしさ 再発見！



あいさつのよさについてはいつもお話しています。それに加えて、雨の日に登校して校舎に入るとすぐに、周囲の人の迷惑にならないように、人のいない方向へ向かって、かさについた水をはらっていました。このような行為が自然とできる二葉小学校の子どもたちは、本当に素敵ですね。

コロナ禍の中、臨時休校や分散登校がありましたが、そんな中でも、二葉小学校の子どもたちは本当によく成長しました。

4月に入学した1年生は、元気なあいさつと歌声で、二葉小学校を明るくしています。最高学年の6年生は、下学年をリードしながら学習や運動に取り組み、全校の手本となっています。

2年生から5年生は、下級生に優しく教え、上級生からはたくさんのことを学び、二葉小学校の伝統を引き継いでいます。

子どもたちの笑顔を通して、何気ない日常の中にある、本当の「幸せ」を実感しています。

10月初めまでの主な予定

日にち	行 事 等
8/ 3(月)	3限授業 地域子ども会 地域PTA会長会
8/ 4(火)	1学期終業式
8/11(月)	学校無人化(～14日、土・日・祝日)
8/31(月)	2学期始業式 PTA登校指導
9/ 1(火)	給食開始 5限授業
9/ 2(水)	平常授業 眼科検診(1～6年)
9/ 3(木)	児童委員会活動(5・6年生) 耳鼻科検診(1・3・5年生) CAP保護者ワークショップ13:40～ 6年修学旅行説明会15:50～
9/ 4(金)	歯科検診(全校) 貧血検査(6年生)
9/ 7(月)	内科検診(5・6年生)
9/ 9(火)	内科検診(1年生) 児童クラブ活動(4～6年生)
9/10(木)	CAP子どもワークショップ(5年生) 内科検診(2年生)
9/11(金)	内科検診(3・4年生)
9/15(火)	6年生修学旅行(～16日)
9/24(木)	児童クラブ活動(4～6年生) 家庭生活パワーアップ週間(～9/30)
10/ 1(木)	全校朝会 PTA登校指導
10/ 7(水)	就学時健康診断
10/ 8(木)	児童クラブ活動(4～6年生)
10/ 9(金)	運動会前日準備
10/10(土)	運動会
10/11(日)	運動会予備日
10/12(月)	振替休業日

学校無人化

8月11日～14日や、土・日・祝日は、市の教育委員会の方針で、無人化になります。学校には誰もいません。

この期間は、学校への緊急な連絡を受けるための電話が特別に貸与されています。教頭が連絡を受けます。電話番号は、**080-7603-7833** です。

CAPワークショップ

今年度のCAPワークショップは、9月3日に保護者ワークショップ、9月10日に5年生対象の子どもワークショップ、8月25日に教職員ワークショップを実施します。子どもが受けるときには、保護者も教職員も「いじめを受けた子ども」への対応の仕方を身に付けておくために、子どもが最後に受けることになっています。

感染予防を考え、スタッフの健康管理の徹底、体温測定やマスクの着用などを行います。また、距離をあけて、換気に十分留意した会場設営を行います。

現在40名の保護者の方から申込みいただいています。締め切りは過ぎましたが、まだ余裕があります。ご都合がつかれる

夏休みのくらしについて

いつもの年より少し短い夏休みです。課題は、各学年で無理の無い程度で用意しています。各ご家庭でルールを話し合ったり、新しい生活様式を取り入れたりしてください。

- ★ 家庭や地域の一員としての意識を高める。
- ★ 安全で、事故やけがのない過ごし方をする。
- ★ 健康に気をつけ、心身を鍛える。
- ★ 主体的、継続的な生活や学習をする。

詳しくは、「二葉っ子 夏休みの生活」をご覧ください。

